



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
THE Y'S MEN'S CLUB OF OMIHACHIMAN
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION
OF
Y'S MEN'S CLUB

2026 年 1 月号



例会場：アンドリュース記念館
(ヴォーリズ設計第1号)

HEAD QUARTERS
SHIGA Y.M.C.A.
537-3 TAKAKAI-CHO
OMI-HACHIMAN SHIGA
523-0891 JAPAN
TEL 0748(33)2420
FAX 0748(34)8230

会 長 岡 田 弥 生 書 記 太 田 美智代
直前会長 岡 田 弥 生 塩 貝 友 也
次期会長 塩 貝 友 也 会 計 平 田 美喜蔵

<http://hama510tori15shira8.wixsite.com/my-saite>

例会日：毎月第3土曜日 出席第一・時間厳守・奉仕 創立 1948 年 5 月 17 日

会 長 主 題	岡 田 弥 生	(近江八幡)	「愛でつなぐパート2」
びわこ部長主題	安 澤 勝	(彦根シャトー)	「がんばろう 西日本区! がんばろう ワイズ!!」
西日本区理事主題	中 井 信 一	(奈良)	「世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!」
アジア会長主題	田 上 正	(熊本むさし)	「信念と愛を持って行動しよう!」
国際会長主題	エドワード オン	(シンガポール)	「信念、愛、行動」

1 月 第 1 例会 (新年例会)

日 時 1 月 17 日 (土) 19:00~21:00

会 場 アンドリュース記念館

18:30 受付開始

19:00 会 食

19:30 司 会 塩 貝 ワイズ

開会点鐘 岡 田 会長

ワイズソング斉唱

点呼 ゲスト紹介 太 田 書記

会務報告

20:00 今年のワイズ文字・ジェスチャー

ニコニコタイム

20:55 YMCA の歌

21:00 閉会点鐘 岡 田 会長

記録 藪ワイズ

メンバーお一人づつ今年のワイズへの思いを一文字
で表現すればを前もって考えておいて下さい。

..... 12 月度のハッピーデー

◆誕生日

西川 允 10 日 安田 博彦 16 日

◆結婚記念日 該当者なし

1 月度のハッピーデー

◆誕生日 太田 美智代 20 日

◆結婚記念日 該当者なし

1 月の予定

◆7 日 14 時 広報委員会

◆8 日 10 時 ドライバー委員会

◆14 日 19 時 役員会

◆24 日 15 時半 びわこ部第3回評議会

17 時 びわこ部合同新年例会



12 月度出席状況

在籍者数	18 名	功労会員	2 名
出席者数	15 名	ゲスト	22 名
メーキャップ	1 名	メネット	5 名
出席率	100 %	(算定会員 16 名)	
ニコニコ	0 円	計	51,000 円

今月の聖句

そして、五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで
賛美の祈りを唱え、パンを裂いて弟子たちにお渡し
になった。弟子たちはそのパンを群衆に与えた。す
べての人が食べて満腹した。(マタイ 14:19-20)

韓国の民主化運動を導いた詩人金芝河は、「飯が天で
す」とうたいました。そして「天を独りでは支えられ
ぬように 飯はたがいにかちあってたべるもの」、と
いうのです。イエスさまは、人々が空腹におちいった
とき、少年が手にしていたパンと魚によって、その場
に居た数千人ものお腹を満たされました。神の国は、
空の彼方にある理想郷ではないのです。イエスさま
は、「神の国は、見える形では来ない。『ここにある』
『あそこにある』と言えるものでもない。実に、神の
国はあなたがたの間にあるのだ」と教えられました。
人と人との間に愛のある関係が成立するとき、人々が
手元のパンを隠し持ってひとりで食べるのではなく、
わかちあってみんなで食えるとき、そこにこそ神の国
は生まれるのだと。弟子たちがイエスさまから受け取
ったパンと魚を配り歩くとき、人と人とが助けあう「神
の国」が実現していきました。

金芝河はさらにうたいます。「天の星を共に見るよう
に 飯はみんなで一緒に食べるもの 飯が天です 飯
が口に入るとき 天を身体に迎えます」。一方教会で
は、礼拝で行われる聖餐式を通して、イエスさまがわ
け与えてくださったパンを、礼拝に集うみんなでわか
ちあいます。聖餐式もまた、わたした
ちの社会のあるべき姿の雛形である
のかもしれません。

日本福音ルーテル札幌教会 小泉 基



< 強調 月 間 > EF

EF (エンダウメントファンド) の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、記念すべき出来事、行事な
どに合わせて献金をしましょう。

中西賢一 国際・交流事業主任 (熊本西)

新年あけましておめでとう御座います。旧年中は沢山のご指導、ご協力ありがとうございました。皆様それぞれご家族、友人とお正月をお祝いされた事と思います。

私の最近のお正月は友人宅に大晦日から役割り分担されたおせち料理を持っていきひと晩泊まって、元旦みんなでお雑煮とお重詰めしたおせちでお祝いをして初詣に行くというのが恒例の行事になっています。ひとり暮らしの新年へのみなさんの温かい心遣いに感謝です。

昨年は春に西ワイズ増田ワイズの入会式、映画鑑賞会、風の谷キャンプ場整備、じゃがいもファンド 今津教会バザーのお手伝い YMCA の学童保育等様々な活動をしてきました。その中で檜山秋彦ワイズとの別れを経験しました。でも嬉しい事で檜山ワイズの奥様尚美さんを特別メネットとして迎えていよいよ会長職2年目の折り返し地点です。気を引き締めて「愛でつなぐ」というテーマで頑張ります。

今年も皆様どうぞ宜しくお願いします



12月クリスマス例会

12月20日(土)開催

池田 鈴子

クリスマスソングが奏でられる中、浅岡メネットの司会。杉山さくら、田中真緒マゴメットの各テーブルへのキャンドル点火。場内が明るくなったグリーンホテル宴会場で12月20日クリスマス例会が開かれた。

西ワイズのキリストの誕生そのものがメリー・クリスマスであるとのメッセージ。岡田会長の開会点鐘。ゲスト紹介では17名の多数、子供たちも5名の参加。会務報告と続いての乾杯(ジュース)を塩貝ワイズがされ、多彩なバイキングの食事へと進められた。

みんなで歌いましょうと、お馴染みのハーモニックス7名のクリスマスソングのメドレー。特に、太鼓、カスタネット、タンバリンを持ち、歌いながら交互に、全員で打ちならし、それも“いいね”のジェスチャーも入って大いに盛り上がった。

平田サンタから子ども達や全員へのプレゼント。岡田会長の創作で女性メンバーの手編みのXマスツリーに温もりを感じた。ラストを飾って下さった浅岡華波さんのサックス演奏。”Have Yourself a Merry Little Christmas”の素晴らしさに聞き入ったハッピーなクリスマス例会となった。

参加者はメン15名、メネット5名、ゲスト17名 子供5名 計42名



キャンドルサービス



岡田会長開会点鐘



西ワイズ クリスマスメッセージ



塩貝次期会長乾杯発声



浅岡華波 様



ハーモニックス

ヴォーリズ建築を巡る韓国祈り旅」に参加して

11月11日～12日

坂井 繁

秋深まり鮮やか紅葉が目に残る11月11日(火)から14日(金)の4日間韓国の地を訪れました。今回李禎善(リ・ジョンソン)氏と奥様の閔恩我氏(ミン・ウナ)が通訳として同行していただきました。李禎善氏は韓国におけるヴォーリズ建築を研究され、お二人とも大阪大東市で宣教師として働いておられます。

さて仁川空港に14時頃降り立ち5時間のバス移動中に李氏による韓国におけるヴォーリズの足跡



の説明を聞きながら初日の宿泊地大邱に到着致しました。翌日大邱市にはヴォーリズ建築7か所あったそうですが、現在唯一つ残るに啓望（ケソン）中学校を訪れました。お迎えいただいたのが李丙黙（リ・ビュンムク）氏で、昨年11月に滋賀 YMCA と姉妹締結した城南 YMCA の事務総長（日本の総主事）ですが、この学校の卒業生で今回城南市から朝早く駆けつけていただき校長先生と共に校内を案内していただきました。

中学校は当初二階建てでしたが三階建てに増築され外壁が花崗岩張りの重厚な建物で大邱市の有形文化財に指定されております。午後には安東市の長老派の教会に向いました。1937年ヴォーリズ建築の教会堂として建てられその後隣には新教会が建設されましたが、今なお礼拝堂として使用され朝鮮戦争時の痛ましい弾痕が残り教会前面の階段に十字架をあしらった花壇が和ましてくれました。2015年には韓国の登録文化財に指定されました。

ここで李丙黙氏と洪氏（城南 YMCA と滋賀 YMCA の橋渡し役で今回安東教会にて合流）の2台の車でツアーバスから分かれて城南市に向いました。途中高速道路での停滞に見舞われ城南 YMCA に立ち寄れず懇親会場に向いました。城南 YMCA からは元 副徳（ウォン ボクトク）理事長始め8人の役員様のご参加で、冒頭八木ワイズの日本舞踊で始まり交流を大いに深めてソウルで二日目の夜を迎えました。



啓望中学校一本館

北朝鮮を望む



臨津閣地自由の橋



鉄原平和展望台より



安東教会堂



「ヴォーリズ建築を巡る韓国祈り旅」に参加して

11月13日～14日

八木 ふよう

11月13日（金）今日は、いよいよ DMZ 方面（民間人出入統制区域外）へ向かう。1945 年第 2 次世界大戦後、朝鮮半島は北緯 38 度線で分けられ、南北、別々の国家が誕生してしまった。その後、朝鮮戦争を経て、南北に分けた休戦ラインが共同警備区域として作られた。二つの国家は、休戦中なのだと、認識を新たにした。

臨津閣（イムジンカク）自由の橋「自由万歳」と 100 万人もの人が、500 km の道のりを歩き、この橋まで来て平和の祈りをささげたそうだ。「外国人観光客が、自由の橋に関心を向けることが、平和の後押しになります。」と、ガイドの李美愛さんは、語った。鳥頭山（オドソン）統一展望台 地上 4 階地下 1 階の展望台から、やむなく離散した家族や故郷を偲んで、多くの人々が泣き叫んだ場所である。横田めぐみさんのご両親もこの場に立たれたと聞き、胸がつまった。

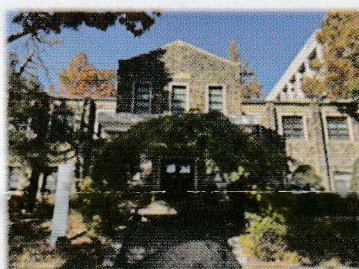
鉄原（チヨロン）平和展望台 中部戦線最北端から、北朝鮮が一望できる。人間の事情とは別に、タンチョウ鶴やマナ鶴などの天然記念動植物が、200 種余り、野生の状態で生息している。つがいの鶴を見つけては興奮したが、残念なことに「恋の踊り」は見れなかった。鉄原第一メソジスト教会跡 朝鮮半島での ウォーリズ建築物は 149 か所、学校や教会が多い。しかし、戦争により、そのほとんどが破壊され、鉄原第一メソジスト教会も基礎の一部を留めるだけとなった。教会は、当時、独立運動の拠点となり、地下では多くの民間人が虐殺された。そのため、今では破壊された姿のままで、平和を語るモチーフとされている。韓国研修旅行 4 日目の 11 月 14 日延世大学 韓国でもソウル大学にならぶ難関校と言われている。建築様式も素晴らしく、なかでも、漢慶館（ハンギョンカン）は、建物の上から眺めると、屋根が十字架の形をしているのがわかる。

梨花女子大学 この研修旅行で、一番感銘を受けたのが、梨花大学礼拝堂である。私は、多感な少女期を九州ルーテル学院（元九州女学院）で 6 年間学んだ。そこもヴォーリズの建築物であったが、同じような温もりある特徴を思い出させてくれた。バリアフリー的な段差の少ない階段、光と風を取り込む窓、丸く座り心地の良い椅子。そして、ウォーリズは、建築者として、「日々祈る場」「学びの場」「集い語る場」を人々に提供し続けたのだと理解した。今なお私たちは、ウォーリズの意志を受け継いで、ウォーリズ建築物と共に暮らしている。研修旅行を無事に終えることができましたのも、旭基督協会岸本大樹牧師と大東キリストチャペル李禎善宣教師ご夫妻そして、藪秀実ウォーリズ館館長のお働きの上であると感謝いたします。





梨花女子大学大講堂



延世大学漢慶館



鐵原第一監理教会跡

YMCA NEWS

担当主事

南堀 澄

■2026 年もよろしくお願ひ致します！

新年明けましておめでとうございます。
今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年は提携先の韓国・城南 YMCA の方々が来館される等、今まで以上にワールドワイドな滋賀 YMCA を感じる年となりました。今年も昨年以上に新たな試みへチャレンジし、止まることなく歩を進めていきたいと思ひます。どうぞ 2026 年度もよろしくお願ひいたします。

■クリスマス祝会を開催しました！

12 月 14 日(日)ヴォーリズ学園・平和礼拝堂にて 2025 年度の滋賀 YMCA クリスマス祝会を開催しました。素晴らしいトーンチャイムの音でスタートした第一部クリスマス礼拝では、讃美歌斉唱・聖書朗読とお祈りを行い、静肅な雰囲気の中でも穏やかさが感じられました。

様相も変わって第二部クリスマスお楽しみ会では、みんなでクリスマスソングを歌ったり、クリスマスに因んだクイズやクリスマスオーナメントを作ったり・・・そして十分にイベントを楽しんだ後は、お楽しみのプレゼント交換！みんな大きな輪になって沢山の友だちと思ひのプレゼントを交換しました！

このクリスマス祝会には沢山のスタッフ・リーダーが関り、こんなにも素晴らしいクリスマス祝会を開催する事ができ、子ども達の沢山の笑顔が見られて、本当に心温まる祝会となりました。

■バスケットボールクラス練習試合

2025 年 12 月 7 日(日)滋賀 YMCA バスケットボールクラスは浅小井体育館にバスケットボールクラブ ABC 様をお招きして練習試合を行いました。

みんな初めての試合・・・最初の挨拶もどこかぎこち



ない・・・相手上手そう・・・不安要素が次々に出て来る中で笛の音が響き試合がスタート。ところがそんな雰囲気は払拭するかの様に先制！追加点！！次々にゴールが決まり、2 試合続けて 1 度も相手に得点を先行されることなく無事に試合を終えることが出来ました！

コロナ後に殆ど試合らしい試合が行えていなかったですが、やはりこういった試合経験は選手を成長させるきっかけになることを改めて実感しました。選手達の「もっと試合したい！もっとやりたい！」の声が沢山聞かれたことが何よりの収穫で、選手同士が積極的に声を掛け合い、協力しながらプレーすることが出来て、チームの絆がより一層深まりました！1 月には中・西日本 YMCA 大会が控えています。次の大会に向けて良い状態・良い準備で臨みたいと思ひます。



1 月度 びわこ部各クラブ日程表 メーキャップ致しましょう！！

8 日	木	長浜クラブ第 1 例会
8 日	木	彦根シャトークラブ第 1 例会
12 日	月	彦根クラブ第 1 例会
13 日	火	滋賀蒲生野クラブ第 1 例会
14 日	水	高島クラブ第 1 例会
15 日	木	長浜クラブ第 2 例会
17 日	土	近江八幡クラブ第 1 例会
22 日	木	彦根シャトークラブ第 2 例会

あとがき

昨年は我が国に初の女性総理が誕生致しましたが、お隣の中国とは緊張した情勢が続いております。又ウクライナ戦争・ガザ地区における紛争も解決できなくて年を越してしまいました。ヴォーリズが目指した「神の国」を願うところです。

さて次期はびわこ部から岡村西日本区理事、我がクラブからは平田びわこ部長が輩出されます。メンバー一丸となってワイズダムを推し進めましょう。

坂井 繁